

日本哲学会男女共同参画・若手研究者支援WG主催  
ワークショップ「採択される論文、研究申請書の書き方」

日 時： 2018年2月18日（日） 15：00～17：30

場 所： 立教大学池袋キャンパス5号館2階 5209教室

[http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/qo9edr0000001gl-att/img-campusmap\\_ike.pdf](http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/qo9edr0000001gl-att/img-campusmap_ike.pdf)

目 的：博論がまとまらない、論文がどうも査読を通過しない、科研費などの申請書がうまく書けないとお悩みの若手哲学研究者を対象に、採択される公募論文の書き方、科研費申請書のうまいまとめかたをワークショップ形式で個人にご指導します。論文の書き方や申請書の書き方のポイントを説明した講演のあとに、グループに分かれて、それぞれ自分の問題点を相談し、相互に検討し合うワークを行い、よい論文や申請書にするにはどうすればよいか議論します。グループで検討してもらいたい、検討しても構わない自分のアイデアや資料やメモがあれば、ご自由にご持参ください。

講 師： 戸田山和久（名古屋大学大学院情報科学研究科・教授）

河野哲也（立教大学文学部・教授）ほか

タイムテーブル

15:00～15:15 趣旨説明、プログラム説明

15:15～16:00 レクチャー「公募論文の書き方、博士を出た後のこと」 河野哲也

16:00～17:20 ワークショップ「採択される科研費申請書の書き方、査読に通る論文の書き方」戸田山和久、河野哲也ほか

17:20～17:30 まとめ

参加費無料、事前登録不要

主 催：科研費基盤研究(B)補助金「哲学分野における男女共同参画と若手研究者育成に関する理論・実践的研究」（16H03338-1）

連絡先： 日本哲学会男女共同参画・若手研究者支援委員

河野 哲也 [tetsuyakono@rikkyo.ac.jp](mailto:tetsuyakono@rikkyo.ac.jp)